

項目	ポイント
① 応募団体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応募資格にあてはまるか ・ 経営は健全か など
② 応募の趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本市のネーミングライツの目的に沿っているか など
③ ネーミングライツを導入する施設等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設等の設置目的や経緯からみて、導入が妥当な施設かどうか など
④ 愛称案 (英文表記含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民にとって親しみやすいか、分かりやすいか ・ 施設等の管理運営に支障が生じないか など
⑤ ネーミングライツの対価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応募金額は妥当か ・ 市の負担経費（標識架け替え費用等）と比較して妥当かなど
⑥ 導入の期間	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安定したネーミングライツ運用が図られる期間か（原則3年以上が望ましい） など
⑦ 施設の魅力向上、地域活性化につながる提案	<ul style="list-style-type: none"> ・ 導入施設等にふさわしい内容か ・ 実現可能な内容か ・ 市等の関係機関が対応可能な内容か など
⑧ スポンサーメリットに関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の設置目的や関連法令等に適合する内容か など

⑨ その他、検討において必要な事項